福祉体験授業を実施しました

11月12日(木)、千代小学校の4年生を対象に
～「年を取るってどういうこと？」私たちに出来ることを考える～を
テーマに、高齢者について学ぶ福祉体験授業を行いました。

授業では、手足におもりを付け、椅子からの立ち上がり、豆つかみや靴下の着脱など、年齢を重ねることで感じる身体の変化や日常生活での不便さを体験。

特別養護老人ホーム倫尚園の職員さんからもお話を聞き、「年を取るとはどういうこと？」「高齢者の方はどんなことに困っているの？」と、一緒に考える時間となりました。

今回の学びが、高齢者への理解を深め、相手の気持ちを考えた優しさや思いやりにつながっていくことを願っています。





▲指先の動かしにくさを体験！



▲倫尚園の職員の方から、年齢を重ねることや介護について学びました



▲車椅子を操作する事で、バリアフリーについて考えるきっかけにも！